

第3回室蘭地区指導者研修会報告書

令和元年12月16日

報告者 ユース育成部会 深谷明弘

- 1 目的 室蘭地区の一貫指導を目指した指導技術の向上とベクトルの共有の場とする。
- 2 主催 室蘭地区サッカー協会
- 3 主管 室蘭地区サッカー協会ユース育成部会
- 4 期日 令和元年 12月14日(土) 18:00-20:00
- 5 場所 北海道大谷室蘭高等学校体育館
- 6 指導者 深谷明弘、浪越嵩宏(指導実践者)
- 7 内容 JFAフットサルC級の体験
- 8 対象者 室蘭地区登録チーム指導者
- 9 報告 当日は18名の地区指導者が参加
(2種:2名、3種:4名、4種:7名 グラスルーツ5名) 第3回:18名参加

指導実践者 浪越氏 W-up Tr1 Tr2 Game (90分)

W-UP フィジカルTRの要素を含めた、1VS1でのタッチゲーム
反射・筋力・遊びの要素を含んだ内容

TR1 対面パス 足裏を使用したトラップ&アタックの習得
スペースのない状況下でのコントロール&フェイント

TR2 フットサル戦術の紹介
エイト・パラレラなどフットサル特有の戦術体験

Game 4VS4+GK

SETプレーについて ・キックイン、CKの紹介

まとめ ユース育成部会(深谷)より



今回、フットサルの普及に興味を持っている浪越氏(NAMIフットサルスクール代表)に声をかけ今までの指導者研修会とは視点を変え、JFAフットサルC級のオーガナイズ及びフットサルの戦術について指導実践を依頼し開催した。当日は土曜日の夜にも関わらず18名の参加をいただき、90分に渡り、フットサルを体験した。多くの指導者がフットサルを本格的に体験するのが初めてで、サッカーとの違いや、特殊性について興味深く体験されていた。

特質すべきは「パサーが相手DFをブロックに入る点」「スペースに先にボールを入れ、常に前向き状態でプレーする点」「攻撃は常に3人で組み立てる点」「GKの優先姿勢」など実に興味深い内容について体験することが出来た。

参加者からは、「この動きはセットプレー時に使えそうだ」「選手へのアウトプットが難しい」「一つのテクニックとしてサッカー&フットサルで共有できる」等々、新たな発見が多くあった研修会であった。指導実践いただいた浪越氏、サポートしていただいた方々に心より御礼申し上げます。